



写真3



写真4



写真5



写真6

写真5：『コピーではない教材。本校の教員のバックグラウンドがそのまま本物の教材である社会科選択授業＜宗教学＞のディスカッション』

写真6：『高校生たちが進める、真正で信頼できる＜化学実験＞』

Authentic ということばにこだわりを持って行った行事ですが、何よりも Authentic なものとして来校くださった人たちを印象付けたのは参加した生徒たち、卒業生たちの積極的な参加態度と笑顔だったようです。日曜日にボランティア参加で学校に来て、キラキラとした瞳と笑顔でデモンストレーション授業を楽しんで行っている生徒たちを見て、そんな生徒たちが育っている SIS は、これからも進化していくであろうことをあらためて確信しました。

さて、現在 2009 年、2010 年にどのような形で何をテーマにこの EXPO を発展させられるだろうかと検討中です。まだ全く未定ですが、現在アメリカ在住の皆様にも、次の機会にはご縁があって直接見ていただけるならうれしいことと思います。

*

なお、終了した行事ですが、EXPO 2008 の詳細はホームページでご覧いただけます。

www.sennri.ed.jp/expo08

また、この日会場で公開した「SIS 紹介ビデオ－世界は千里で一つになる」も、ご覧いただくことができます。

www.sennri.ed.jp/video/sis

井藤 真由美（いとう まゆみ）

入試センター広報 / 英語科

1959 年大阪生まれ。大阪市立大学文学部卒。大阪府立高校に 10 年間勤務の後、1993-1998 年、アメリカでシカゴとサンディエゴに在住。サンディエゴでは応用言語学を専攻し修士号 (M.A.) を取得。3 人の子どもの子育てを通して、現地保育園、幼稚園、小学校、そして土曜日補習校を経験する。2000 年より千里国際学園中等部・高等部に勤務。



千里国際学園 中等部・高等部

〒 652-0032 大阪府箕面市小野原西 4-4-16

電話 072-727-5070, FAX 072-727-5055

HP:www.sennri.ed.jp, E-mail:admissions@sennri.ed.jp

「SIS Education EXPO2008」他の学校とは一味違った、千里国際学園のオープンハウスの様子です。

「Authentic」の言葉の説明にもあるように、千里国際学園は、なかなかユニークな学校です。写真の説明だけみても、それがお分かりになると思います。インターナショナル・スクール (OIS) と校舎を共有し、合同授業をするだけではなく、教科の教育の中身にも先生達が考え工夫したあとが、いたるところに見られます。

「日本の学校」のイメージだけでは、そのユニークさを外部の保護者や受験生に分かってもらうことは出来ません。そのために、また工夫を凝らしたこのオープン・サウスが誕生したのです。機会があれば、どうぞ。